

令和6年7月14日（日）施行

第215回 全経簿記能力検定試験 2級 商業簿記 解答

第1問

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	受 取 利 息	15,000	未 収 利 息	15,000
2	普 通 預 金	1,480,000	外 貨 預 金	1,420,000
			為 替 差 益	60,000
3	不 渡 手 形	360,000	受 取 手 形	350,000
			当 座 預 金	10,000
4	他 店 商 品 券	35,000	売 上	35,000
5	営業外受取手形 備品減価償却累計額 固定資産売却損	520,000 1,300,000 180,000	備 品	2,000,000
6	建 設 仮 勘 定	3,000,000	普 通 預 金	3,000,000
7	未 払 配 当 金	4,200,000	普 通 預 金	4,200,000

第2問

期 首 売 掛 金	期首繰越利益剰余金	売 上 原 価	当 期 純 利 益
¥ 466,000	¥ 135,000	¥ 3,668,000	¥ 217,000

第3問

商 品 有 高 帳

A 商 品

令 6 年	摘 要	受 入			払 出			残 高		
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額
6	1	前月繰越	100	1,200	120,000			100	1,200	120,000
	4	宮 崎	300	1,600	480,000			400	1,500	600,000
	6	宮 崎				200	1,600	200	1,400	280,000
	12	大 分				160	1,400	40	1,400	56,000
	16	長 崎	960	2,000	1,920,000			1,000	1,976	1,976,000
	20	熊 本				800	1,976	200	1,976	395,200
	22	熊 本	100	1,976	197,600			300	1,976	592,800
	30	次月繰越				300	1,976			
			1,460		2,717,600	1,460				

注 摘要欄の記入は、「〇〇株式会社」の株式会社を省略し、「〇〇」のみでよい。

純 売 上 高	売 上 原 価	売上総利益（粗利益）
¥ 2,720,000	¥ 1,607,200	¥ 1,112,800

第4問

1	イ	2	ウ	3	エ
---	---	---	---	---	---

第5問

精 算 表

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	458,000			13,000			445,000	
当 座 預 金	1,040,000						1,040,000	
売 掛 金	1,250,000						1,250,000	
貸 倒 引 当 金		6,000		19,000				25,000
売買目的有価証券	750,000		20,000				770,000	
繰 越 商 品	945,000		975,000	945,000			975,000	
仮 払 法 人 税 等	70,000			70,000				
備 品	1,100,000						1,100,000	
備品減価償却累計額		440,000		220,000				660,000
買 掛 金		945,000						945,000
仮 受 金		80,000	80,000					
借 入 金		1,000,000						1,000,000
資 本 金		1,600,000						1,600,000
資 本 準 備 金		400,000						400,000
利 益 準 備 金		350,000						350,000
繰越利益剰余金		203,000						203,000
売 上		5,820,000				5,820,000		
受 取 手 数 料		503,000	24,000			479,000		
仕 入	2,495,000		945,000	975,000	2,465,000			
給 料	1,475,000				1,475,000			
支 払 地 代	780,000			60,000	720,000			
水 道 光 熱 費	616,000		12,000		628,000			
消 耗 品 費	348,000			32,000	316,000			
支 払 利 息	20,000		20,000		40,000			
	11,347,000	11,347,000						
貸倒引当金繰入			19,000		19,000			
減 価 償 却 費			220,000		220,000			
有価証券運用損益				20,000		20,000		
(前 受 金)				80,000				80,000
雑 (損)			1,000		1,000			
消 耗 品			32,000				32,000	
(未 払)利 息				20,000				20,000
(前 払)地 代			60,000				60,000	
(前 受)手 数 料				24,000				24,000
法 人 税 等			120,000		120,000			
(未 払)法人税等				50,000				50,000
当期純(利 益)					315,000			315,000
			2,528,000	2,528,000	6,319,000	6,319,000	5,672,000	5,672,000

令和6年7月14日（日）施行

第215回 全経簿記能力検定試験 2級 商業簿記 解説

第1問

1. 前期末に見越し計上した受取利息の仕訳

(借) 未 収 利 息	15,000	(貸) 受 取 利 息	15,000
-------------	--------	-------------	--------

再振替仕訳とは、前期末に行った仕訳の逆仕訳を行って適正な損益計算を行うこと

(借) 受 取 利 息	15,000	(貸) 未 収 利 息	15,000
-------------	--------	-------------	--------

2. 外貨預金の金額は、決算時に前期末の為替レートに換算されている。よって、引出時の為替レートとの差額が生じた場合には、為替差益または為替差損として処理をする。

前期末の金額 $\$10,000 \times \text{¥}142 = \text{¥}1,420,000$

引出時の金額 $\$10,000 \times \text{¥}148 = \text{¥}1,480,000$

差 額 $\text{¥}1,480,000 - \text{¥}1,420,000 = \text{¥}60,000$ 為替差益となる。

3. 裏書譲渡されていた約束手形は、受取手形勘定で処理されている。この手形が不渡りになった場合には、不渡手形勘定に振替える処理をする。なお、償還請求に要した諸費用は、不渡手形勘定に含めて福井株式会社に償還請求することになる。

不渡手形勘定の金額 $\text{¥}350,000 + \text{¥}10,000 = \text{¥}360,000$

4. 商品を販売し、代金として地域共通商品券を受け取った場合には、他店商品券勘定を用いて処理をする。

5. 営業用の備品を売却した場合、売却価額と帳簿価額（取得原価－減価償却累計額）との差額は、固定資産売却益勘定又は固定資産売却損勘定を用いて処理をする。

代金について相手振出しの約束手形で受け取った場合には、受取手形勘定ではなく、営業外受取手形勘定を用いて処理をする。

売却価額 $\text{¥}520,000$

帳簿価額 $\text{¥}2,000,000 - \text{¥}1,300,000 = \text{¥}700,000$

差 額 $\text{¥}700,000 - \text{¥}520,000 = \text{¥}180,000$ 固定資産売却損となる。

6. 倉庫の建設を依頼し、完成・引渡を受ける前に代金の一部等を支払った場合には、建設仮勘定を用いて処理をする。

7. 前日の株主総会において処分が決定された株主に対する配当金は、未払配当金勘定を用いて処理されている。よって、この配当金を普通預金から支払った場合には、未払配当金勘定の減少の処理をする。その他の処分については、処理済であるため仕訳は不要である。

第2問

[期末貸借対照表]

資産総額 ￥1,959,000

商品（繰越商品） 仕入勘定の貸方の繰越商品をあらわしている ￥284,000（期末商品棚卸高）

資本金 負債純資産合計 ￥1,959,000－買掛金 ￥617,000－借入金 ￥426,000

－繰越利益剰余金 ￥352,000＝ ￥564,000

この金額が資本金勘定の借方の次期繰越をあらわしている。

[売上勘定]

損益への振替えの金額 合計 ￥3,959,000－売上戻り ￥100,000＝純売上高 ￥3,859,000

[仕入勘定]

借方の繰越商品の金額は、期首商品棚卸高をあらわしている。

よって、期首貸借対照表の商品（繰越商品）の金額から ￥305,000

損益への振替えの金額 期中総額 ￥3,957,000＋繰越商品 ￥305,000＝借方合計 ￥4,262,000

借方合計 ￥4,262,000－仕入戻し ￥310,000－繰越商品 ￥284,000

＝売上原価 ￥3,668,000

[損益勘定]

貸方合計 売上勘定からの振替え ￥3,859,000＋その他収益 ￥554,000＝ ￥4,413,000

借方金額 仕入勘定からの振替え ￥3,668,000＋その他費用 ￥528,000＝ ￥4,196,000

差額 貸方合計 ￥4,413,000－借方金額 ￥4,196,000＝当期純利益 ￥217,000

この金額が繰越利益剰余金への振替えの金額となる。

[資本金勘定]

借方の金額（次期繰越） ￥564,000

前期繰越の金額 次期繰越 ￥564,000－増資 ￥115,000＝ ￥449,000

この金額が期首貸借対照表の資本金の金額となる。

[繰越利益剰余金勘定]

借方の金額（次期繰越） 期末貸借対照表の繰越利益剰余金の金額 ￥352,000

前期繰越の金額 次期繰越 ￥352,000－損益勘定からの振替えの金額 ￥217,000

＝期首繰越利益剰余金 ￥135,000

この金額が期首貸借対照表の繰越利益剰余金の金額となる。

[期首貸借対照表]

売掛金の金額 資本金勘定および繰越利益剰余金勘定で求めた金額をもとに貸方合計を求める

買掛金 ￥591,000＋借入金 ￥520,000＋資本金 ￥449,000

＋繰越利益剰余金 ￥135,000＝貸方合計 ￥1,695,000

貸方合計 ￥1,695,000－現金 ￥304,000－商品（繰越商品） ￥305,000

－土地 ￥620,000＝期首売掛金の金額 ￥466,000

第3問

6月1日 前月繰越高 100個 @ ¥1,200 ¥120,000

6月4日 掛け仕入

(借) 仕 入	480,000	(貸) 買掛金 (宮崎)	480,000
---------	---------	--------------	---------

6月6日 掛け返品

(借) 買掛金 (宮崎)	320,000	(貸) 仕 入	320,000
--------------	---------	---------	---------

6月12日 掛け売上

(借) 売掛金 (大分)	480,000	(貸) 売 上	480,000
--------------	---------	---------	---------

6月16日 小切手による仕入

(借) 仕 入	1,920,000	(貸) 当 座 預 金	1,920,000
---------	-----------	-------------	-----------

6月20日 掛け売上

(借) 売掛金 (熊本)	2,560,000	(貸) 売 上	2,560,000
--------------	-----------	---------	-----------

6月22日 掛け返品

(借) 売 上	320,000	(貸) 売掛金 (熊本)	320,000
---------	---------	--------------	---------

A商品の移動平均法による商品有高帳の記入について

6月4日 掛け仕入	数量 300個 @ ¥1,600 金額 ¥480,000
仕入後の残高	数量 100個 + 300個 = 400個 金額 ¥120,000 + ¥480,000 = ¥600,000 単価 ¥600,000 ÷ 400個 = ¥1,500
6月6日 掛け返品(戻し)	数量 200個 @ ¥1,600 金額 ¥320,000
返品後の残高	数量 400個 - 200個 = 200個 金額 ¥600,000 - ¥320,000 = ¥280,000 単価 ¥280,000 ÷ 200個 = ¥1,400
6月12日 払出(売上)	数量 160個 @ ¥1,400 金額 ¥224,000
払出後の残高	数量 200個 - 160個 = 40個 金額 ¥280,000 - ¥224,000 = ¥56,000 単価 ¥1,400
6月16日 掛け仕入	数量 960個 @ ¥2,000 金額 ¥1,920,000
仕入後の残高	数量 40個 + 960個 = 1,000個 金額 ¥56,000 + ¥1,920,000 = ¥1,976,000 単価 ¥1,976,000 ÷ 1,000個 = ¥1,976
6月20日 払出(売上)	数量 800個 @ ¥1,976 金額 ¥1,580,800
払出後の残高	数量 1,000個 - 800個 = 200個 金額 ¥1,976,000 - ¥1,580,800 = ¥395,200 単価 ¥1,976
6月22日 掛け返品(戻り)	数量 100個 @ ¥1,976 金額 ¥197,600
返品後の残高	数量 200個 + 100個 = 300個 金額 ¥395,200 + ¥197,600 = ¥592,800 単価 ¥1,976

6月のA商品の純売上高

$$¥480,000 (6/12) + ¥2,560,000 (6/20) - ¥320,000 (6/22) = \underline{¥2,720,000}$$

6月のA商品の売上原価 商品有高帳より

$$¥224,000 (6/12) + ¥1,580,800 (6/20) - ¥197,600 (6/22) = \underline{¥1,607,200}$$

6月のA商品の商品販売益(粗利) 純売上高 - 売上原価 で求める

$$¥2,720,000 - ¥1,607,200 = \underline{¥1,112,800}$$

第4問

1. イ

借方科目	金額	貸方科目	金額
リース資産	1,000,000	リース負債	1,000,000

上記仕訳は、利子込み法によるファイナンス・リース取引の処理である。

金額 年額 $\text{¥}200,000 \times 5 \text{年} = \text{¥}1,000,000$

2. ウ

借方科目	金額	貸方科目	金額
賞与引当金繰入	200,000	賞与引当金	200,000

上記仕訳は、決算にあたり、翌年に支払う賞与のうち当期分の見積額の計上の処理である。

3. エ

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	150,000	償却債権取立益	150,000

上記仕訳は、前期に貸倒れ処理している売掛金を現金で回収した処理である。

第5問

付記事項

仮受金の処理

(借) 仮受金	80,000	(貸) 前受金	80,000
---------	--------	---------	--------

決算整理事項

1. 現金の処理

帳簿残高 $\text{¥}458,000$

実際有高 $\text{¥}445,000$

差 額 $\text{¥}458,000 - \text{¥}445,000 = \text{¥}13,000$ (実際有高に合わせるため、現金を減少させる)

不一致の原因は、水道光熱費の誤記入であるため $\text{¥}12,000$ ($\text{¥}215,000 - \text{¥}203,000$

$= \text{¥}12,000$) を増加させる。

その他の原因は不明のため、雑益勘定または雑損勘定を用いて処理をする。

(借) 水道光熱費	12,000	(貸) 現金	13,000
雑損	1,000		

2. 売上原価の算定

(借) 仕入	945,000	(貸) 繰越商品	945,000
繰越商品	975,000	仕入	975,000

3. 貸倒引当金の見積もり

売掛金の期末残高 $\text{¥}1,250,000$

貸倒引当金の見積もりの金額

$\text{¥}1,250,000 \times 2\% = \text{¥}25,000$

貸倒引当金繰入額

$\text{¥}25,000 - \text{¥}6,000 = \text{¥}19,000$

(借) 貸倒引当金繰入	19,000	(貸) 貸倒引当金	19,000
-------------	--------	-----------	--------

4. 備品の減価償却費の計上

$\text{¥}1,100,000 \div 5 \text{ 年} = \text{¥}220,000$

(借)	減 価 償 却 費	220,000	(貸)	備品減価償却累計額	220,000
-----	-----------	---------	-----	-----------	---------

5. 売買目的有価証券の評価替え

帳簿価額 $\text{¥}750,000$

評 価 額 $\text{¥}770,000$

差 額 $\text{¥}770,000 - \text{¥}750,000 = \text{¥}20,000$ (有価証券運用益となる)

(借)	売買目的有価証券	20,000	(貸)	有価証券運用損益	20,000
-----	----------	--------	-----	----------	--------

6. 消耗品の未使用高

(借)	消 耗 品	32,000	(貸)	消 耗 品 費	32,000
-----	-------	--------	-----	---------	--------

7. 利息の未払高の計上 (費用の見越し)

$\text{¥}1,000,000 \times 4\% \times 6 \text{ か月} \div 12 \text{ か月} = \text{¥}20,000$

(借)	支 払 利 息	20,000	(貸)	未 払 利 息	20,000
-----	---------	--------	-----	---------	--------

8. 地代の前払高 (費用の繰り延べ)

(借)	前 払 地 代	60,000	(貸)	支 払 地 代	60,000
-----	---------	--------	-----	---------	--------

9. 手数料の前受高 (収益の繰り延べ)

(借)	受 取 手 数 料	24,000	(貸)	前 受 手 数 料	24,000
-----	-----------	--------	-----	-----------	--------

10. 未払法人税等

当期の課税所得 $\text{¥}400,000 \times 30\% = \text{¥}120,000$

(借)	法 人 税 等	120,000	(貸)	仮払法人税等	70,000
				未払法人税等	50,000